

彦根警察署協議会議事録

開催日時	令和4年9月16日（金）午後3時～午後5時10分	
開催場所	彦根警察署 3階会議室	
出席者	委員	長崎春樹会長、北川孫雄副会長、木村慶之委員、藤原加代子委員 山田綾子委員、松嶋秀明委員、宗像高道委員、高橋嘉子委員 中川捨次郎委員
	警察	署長、副署長、警務調査官、生活安全課長、警務係長（書記） サイバー犯罪対策課課長補佐、サイバー犯罪対策課対策係主任
議事概要	<p>1 会長挨拶</p> <p>会長から「コロナも収束傾向で普段の生活が戻りつつある。県内においては、犯罪が増加傾向にあり、また、高齢化も進んでおり、本日、高齢者が巻き込まれる恐れのあるサイバーセキュリティ問題や特殊詐欺の被害に遭わないことの2点に絞って委員の皆様には積極的な意見をお願いします。」旨の挨拶がなされた。</p> <p>2 署長挨拶</p> <p>署長から、彦根警察署の業務報告に加え「日頃から、委員の皆様からの御意見、御支援をいただき感謝する。来週から秋の交通安全運動が始まるが、署員一丸となって取り組んでいく。本日も警察活動に対する忌憚のない意見等をお願いします。」旨の挨拶がなされた。</p> <p>3 議事</p> <p>(1) サイバーセキュリティセミナー</p> <p>滋賀県警察本部生活安全部サイバー犯罪対策課によるサイバーセキュリティセミナーを実施し、サイバー空間の脅威と情勢、取組状況等について説明があった。その際、委員から「医療機関がサイバー攻撃を受け、患者の診療カルテがダメになった事件が報道されていたが、バックアップが取られてなかったのか。」「頻繁に迷惑メールが送られてくるが、知られていないはずのメールアドレスがどうして他人に知られるのか。」「迷惑メールの送信者が捕まらないのはなぜか。」「高齢者がパソコンを使っている最中にサポート詐欺等に遭いそうになった時、110番通報すれば警察は対応してくれるの</p>	

か。」旨の質問がなされ、警察から「バックアップはなされていたと思うが、ネットワークで接続されたサーバにバックアップしている場合は、そのサーバがサイバー攻撃を受ける可能性が高く、バックアップの取り方にも注意が必要である。」「メールアドレスの流出は、フィッシング等によるもののほか、企業や各種サービスのサーバに不正アクセスされ、個人情報が出す場合等がある。万が一アドレスが流出した場合は、メールアドレスをIDとしているサービスのパスワードは変更しておくのが無難である。」「迷惑メールをはじめ、サイバー攻撃等は、海外のサーバを経由している場合が多く国際捜査が必要となってくる。本年、警察庁にサイバー警察局が設置され、国際捜査にも力を入れているところである。」「サポート詐欺等に関する110番通報に関しては、必要に応じて警察官が臨場したり、電話で必要なアドバイスをすることもできるので、110番通報に限らず、困ったときは警察への通報・連絡をしていただきたい。」旨の説明がなされた。

(2) 特殊詐欺対策

警察から、本年1月から7月末までの特殊詐欺被害状況や検挙事例、被害防止に向けた取組等について説明があった。その際、委員から「『コンビニでこんな風に特殊詐欺を防ぎました。』というようなニュースを聞くが、『こんな風にやられました。手口はこのようでした。』というように被害事例を広めてはどうか。」「高齢者は新しい情報が入りにくいので、高齢者にもわかりやすく説明いただきたい。」「警察から指導を受けているときは、絶対に騙されないと思っているが、実際に電話があると簡単に騙されてしまう。繰り返しの啓発、金融機関等に対する指導をお願いします。」「自治会の場で、彦根警察署から特殊詐欺の事例紹介等を行っていただき、住民への周知をお願いします。」旨の意見がなされ、警察から「様々な方法を駆使して、広報・啓発を実施していきたい。」「金融機関等に対して、携帯電話で通話しながらATMを操作する方に対する声掛けをお願いしている。」「できるだけ多くの自治会において防犯啓発を実施したい。」旨の説明がなされた。

そのほか、委員から「特殊詐欺の受け子で、少年が捕まったとの説明があったが、どのような経緯で受け子になったのか。」「後期高齢者医療制度見直しに関する詐欺被害防止対策はあるのか。」旨の質問がなされ、警察から「インターネット上において、高額バイトとして募集し、受け子をさせられているのが現状である。」「きめ細やかな防犯啓発、水際阻止に努めた

い。」旨の説明がなされた。

4 次回協議会日程

令和4年11月に実施されることとなった。